

ひ  
い  
ま  
ど

July 2017年 7月1日発行 No.445

7

特集 わが街で健康に暮らす 4

健診で、異常と  
言われたのですが… P-1

- ・インフォメーション P-4
- ・診療科・センター紹介 感染管理室 P-5
- ・診療を支えるスペシャリスト 外来サービス課 P-6



病院理念 私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人 聖隸福祉事業団

総合病院 聖隸浜松病院

# 健診で、異常と 言われたのですが…

超高齢社会になった今では、地域で暮らす一人一人が健康意識を持つ必要があります。このシリーズでは、毎回健康に関するキーワードを取り上げ、住んでいるこの場所で健康に暮らすための方法を、一緒に考えていきます。



## 予防医学とは

病気を治す「治療医学」に対して、病気にならないようにするのが「予防医学」です。病気を未然に防ぐだけではなく、病気の進展を遅らせることも予防です。

予防医学の中で病気の発生を予防する段階が、一次予防です。健診は、この一次予防とリンクすると考えられます。

## 「健診」と「検診」の違い

「健診」とは、健康診断のことを意味します。健診は、①法律で義務づけられているものと、②任意で行うものに大きく分けられます。前者は、40歳～74歳の公的医療保険加入者を対象とする特定健診、学年健診、職場健診などがあり、後者には、人間ドック

が挙げられます。

一方、「検診」は特定の病気を早期に発見・治療することが目的です。検診は、予防医学の二次予防にあたり、健診とは目的が異なります。例えば、乳がん検診や子宮頸がん検診などの“がん検診”は、検診の代表例です。

## 「健診で異常」＝「病気」？

何かしらの症状があり、病院を受診する場合、(当たり前かもしれません…)その人は「病気」である可能性があります。

では、健診で異常が指摘されても症状がない場合は、「病気」でしょうか。その際、重要なのは、検査をする前の「病気らしさ(=検査前確率)」の見積もりです。

## 検査前確率が低いと、 「偽陽性」が高くなる

偽陽性とは、「実際には病気でない人の検査結果が陽性」となることです。たとえばインフルエンザ検査を考えてみます。冬はインフルエンザの患者さんが非常に多いので、発熱をした人にインフルエンザ検査をすると、陽性になった人は、ほとんどが

「インフルエンザである」と考えられます(偽陽性が低くなる)。逆に、夏はインフルエンザの患者さんが少なく、検査をする前からインフルエンザの人は少ない(検査前確率が低い)ので、偽陽性が高くなります。

	病気あり	病気なし
健診で異常あり	真の陽性	偽陽性
健診で異常なし	偽陰性	真の陰性

## 健診で、異常が指摘されたら…

症状がなければ、検査結果は偽陽性の可能性がありますが、健診の目的が「病気の可能性がある人を検出し出す」ことにあるのを忘れてはいけません。

つまり、健診で異常と言われた場合、より精密な二次検査を行い、「本当に病気かどうか」を判断しなくてはなりません。

「医療機関で専門的な問診・身体診察・精密検査を受けるまでが、健診」と考えてみてください。そうすると、「異常」と言われても、気軽に受診できるかもしれません。

文責:総合診療内科 医長 本間 陽一郎



次回、“わが街で健康に暮らす5”は「正常」と「異常」から予防医学を考えるです。2017年11月号に掲載予定

## インフォメーション

### 256列(16cm)の面検出器搭載 「Revolution CT」のご紹介

7月より稼働予定



1度に広範囲を撮影できるため、全身3～4秒以内の超高速撮影が可能になりました。また、口径拡大により、圧迫感を感じず検査できます。今まで以上に高速、高画質、低被ばくな検査で患者さんへの負担を軽減します。

#### イベント情報

##### ① 夏休みこども探検隊!

参加無料・事前申込必要

対象：聖隸浜松病院を受診しているがん患者さんのお子さんとその保護者

※お子さんは小学1年～6年生で、親ががんであることを知っており、イベントへの参加を希望していることが条件となります。

▶日時 ..... 2017年8月4日(金) 13:00～15:30(受付開始12:30)

▶場所 ..... 中央会議室(C棟3階)

▶お問い合わせ ..... がん診療支援センター

TEL 053-474-2614(平日8:30～17:00)

FAX 053-474-2615

※お申込等詳細は、病院ホームページをご覧ください。→



##### ② 第48回 聖隸浜松病院病院学会 市民健康セミナー

入場無料・申込不要

テーマ：がん治療の最前線 ～がんを知り、がんを防ぐ！～

▶日時 ..... 2017年9月3日(日) 13:30～16:30(開場13:00)

▶場所 ..... えんてつホール(JR浜松駅前)

▶お問い合わせ ..... 病院学会企画委員会事務局(聖隸浜松病院 学術広報室 内)

TEL 053-474-2753(平日8:30～17:00)

※詳細は、8月号でお伝えします。

新任  
医師紹介

心臓血管外科  
いからし じん  
五十嵐 仁  
浜松医科大学  
(2008年卒)



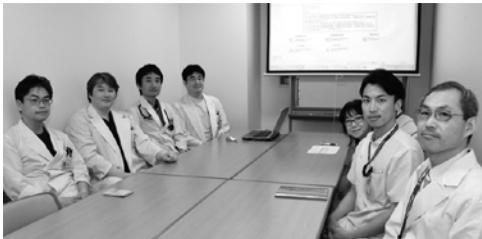
整形外科  
いけがみ たく  
池上 拓  
東京慈恵会医科大学  
(2015年卒)



# 感染管理室

## 診療科・センター紹介

見えないところで、  
見えないものと闘っています!



感染症の話題は、新聞やニュースで毎日のように取り上げられています。インフルエンザによる学級閉鎖、ノロウイルスによる食中毒といった比較的身近な記事から、抗菌薬の効きにくい耐性菌、そして、海外ではエボラ出血熱やMERS(中東呼吸器症候群)、鳥インフルエンザ…まで、メディアで目にすることが多いのは、ヒトの経済的、社会的活動や生活と感染症が切っても切れない関係にあることを示しているのかもしれません。それは医療機関とそこを訪れる患者さん、ご家族、そして職員も例外ではありません。細菌やウイルスを院内から完全にゼロにはできませんが、適正な感染予防策と治療、消毒や滅菌、職員の健康管理を通じて、外来、病棟、手術室から職員エリアまで、院内全てのエリアの感染を制御するのが感染管理室の役割となります。細菌や抗菌薬のモニタリングや手指衛生の徹底、職員のワクチン接種など、全職種、全職員と一致協力して、目には見えない細菌やウイルスと日々奮闘しています。

文責:感染管理室 渡邊 隼哉(写真左から2番目)、安間 有希



## 外来サービス課

わかりやすい、  
やさしい受付を  
めざして

外来サービス課では、来院から帰院まで利用してくださる方の視点で、安心して医療が受けられるサービスを提供することを使命としています。主に、初診・紹介患者の受付、保険証確認、面会案内、文書受付などを行っています。

また、業務改善活動や接遇勉強会を定期的に行い、サービスの質の向上に努めています。改善活動のひとつとして、インフォメーションから①②③受付周辺に案内係が立ち、手続き方法や受診場所などさまざまな案内・誘導を行っています。この活動は、昨年度の院内発表会で優秀賞をいただきました。お困りの際にはお気軽にお声がけください。



わかりやすい  
やさしい受付を  
めざして、今後も  
スタッフ全員で活  
動していきます。

文責:外来サービス課 課長  
石岡 智惠  
(写真前列右端)

さらに詳しい情報などを、YouTubeの“聖隸浜松病院チャンネル「白いまど”で配信しています。



# 聖隸浜松病院からのお知らせ

## 初診の方へ 紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として5,400円(税込)を別途ご負担いただいています。

また予約時には、原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。

やむを得ず患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00・土曜 9:00～12:00／祝祭日を除く)

## 再診の方へ 予約変更のご案内

予約変更是、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

●お手元に診察券・予約券等をご準備ください。

●時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。

●変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜9:00～16:45)

## 面会の方へ

面会時間…(月～土曜)14:00～20:00、(日曜・祝日)10:00～20:00

●小児科病棟の面会者はC棟1階で手続きをお願いいたします。

●院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会をご遠慮いただいています。  
発熱／咳・痰／原因不明の発疹／嘔吐・下痢

## ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

## 医師との面談時間について(ご協力のお願い)

5月1日より原則、平日8:30～17:00となりました。

●緊急の場合は、この限りではありません。

●医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。

●やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



社会福祉法人 聖隸福祉事業団

**総合病院 聖隸浜松病院**

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証  
日本医療機能評価機構認定  
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 鳥居 裕一

ホームページ <http://www.seirei.or.jp/hamamatsu/>

聖隸浜松病院

検索